



〈表紙写真〉

【伊計ハーリー】
(伊計島)



伊計島は、勝連半島（うるま市）の北東海上に浮かぶ、人口325人、世帯数157戸（平成20年6月1日現在）、周囲7.82キロメートルの島です。

島を囲む海はコバルトブルーに輝き、東方沖の珊瑚礁に打ち砕ける波は白菊のように美しく、訪れた人の心を魅了しています。

集落は、主に島の南側に広がり、細い道が入り組み、ふくぎや石垣で囲まれた家々が立ち並んでいます。

また、国指定文化財の仲原遺跡があり、実物大の竪穴式住居を復元しています。

第1次産業が盛んで、葉タバコや紅イモ、黄金イモ、ハウス栽培のインゲンやパパイアなどを生産し、近年では、農業体験を主としたグリーンツーリズムにも積極的に取り組んでいます。

6月22日にはハーリー競漕が行われ、多くの人で賑わいました。

群星 【むりぶし】 Muribushi C O N T E N T S

01

地域が目「海と共に生きる」

本部漁業協同組合

我 部 政 祐

特集

02

総 務 部

構造的失業（労働条件のミスマッチ等）の改善に向けた基礎調査について

06

経済産業部

子どもたちが学ぶ理科と実社会を結びつけたキャリア教育 あまくりカちゃん学校へ行こうプロジェクト

08

仕事の窓 総務部
沖縄振興功績者表彰

09

仕事の窓 総務部
那覇第2 地方合同庁舎 2 号館落成記念式典を挙

仕事の窓

10

仕事の窓 総務部
発信！ 沖縄文化 ～新庁舎落成記念イベント「沖縄振興シンポジウム」～

11

仕事の窓 農林水産部
もったいない水のリサイクルプロジェクトをPR

12

仕事の窓 経済産業部
地域資源活用プログラムに係る事業計画第3号を認定

13

仕事の窓 経済産業部
発明の日 子どもフェア～科学ってすごい！発明って楽しい！～

14

仕事の窓 開発建設部
進行する地球温暖化とわたしたちの暮らし

15

仕事の窓 運輸部
気づかずにしていませんか？自動車の不正改造

局の動き

16

財 務 部 中小企業金融の円滑化に関する意見交換会を開催
経済産業部 安全保障貿易管理説明会を開催
開発建設部 交通安全マップ(比屋根小学校)を活用した交通安全教室を開催
運 輸 部 平成20年度陸運及び観光関係功労者沖縄総合事務局長表彰

18

なかゆくい ＊シリーズ ～朝食をとって食生活の改善を～

20

内閣府だより「アジア青年の家」について / かりゆしウェアの普及・促進について

21

お知らせ

沖縄の伝統的工芸品 #8

琉球絣

(平成18年12月15日地域団体商標取得)

(登録商標)



産地組合：
琉球絣事業協同組合
(昭和58年4月27日伝産指定)
伝統的工芸品とは
伝統的技術又は技法によって製造された工芸品で経済産業大臣が指定したものをいいます。沖縄には13品目が指定されています。

URL：
<http://ogb.go.jp/move/densan/okinawaindex.htm>



琉球絣は、1609年の琉球侵略を契機に薩摩への貢ぎ物として織られるようになり、琉球国由来記によると、1611年に儀間真常が薩摩から木綿の種子を持ち帰り、垣花地方で栽培を始めてから沖縄各地で作製が本格化したと伝えられています。その当時は、柄の大きさ、色で身分の差を区別し、多彩な色彩や柄は士族以上しか着用を許されず、一般庶民はおもに紺絣を着用していました。大正7～8年頃から南風原町で盛んに織られるようになりました。

図柄は沖縄の自然や動植物を取り入れたものが多く、約500種類あり、方言名で呼ばれています。意匠設計から製織まで16の工程があり、分業で専門的に作製されます。原材料は、かつては木綿の紺絣が主流でしたが、今日では絹を素材とした色絣が多くなっています。染料は草木染の他、化学染料等が使われています。

反物を中心に織られており、夏物の壁上布(かべじょうふ)も生産されています。

